

女性活躍支援イベント第三弾 東京大学編

ライフサイエンス研究のダイバーシティ

—多面的な研究、多様なキャリアパス、多彩な研究者—

2024
9 | 30 月

17:00 ~ 19:00

■ 日本橋ライフサイエンスビルディング 201 会議室 来場者定員 100 名

■ オンライン (ZOOM Webinar で配信予定)

参加者定員 1000 名

参加無料



参加登録はこちら



研究者人生の折り返し地点で考える、これまでとこれから

小林 奈通子 氏
東京大学大学院農学生命科学研究科 准教授

分野と国を旅するキャリアパス

杉原 加織子 氏
東京大学生産技術研究所 准教授

ナノ粒子を使って認知症に挑む ~治らない病気を、治る病気に

中村 乃理子 氏
東京大学 大学院工学系研究科 助教

企業での創薬研究や働き方について

藤井 佑紀 氏
武田薬品工業株式会社 リサーチ ニューロサイエンス創薬ユニット 主席研究員

パネルディスカッションモデレーター

吉江 尚子 氏
東京大学副学長・生産技術研究所教授

プログラム

時間	内容
17:00 ~ 17:05	LINK-J 挨拶 (曾山明彦)
17:05 ~ 17:10	ダイバーシティ取組紹介 (吉江先生)
17:10 ~ 17:22	講演1 (小林先生)
17:22 ~ 17:34	講演2 (杉原先生)
17:34 ~ 17:46	講演3 (中村先生)
17:46 ~ 17:58	講演4 (藤井様)
17:58 ~ 18:30	Q&A パネルディスカッション
18:30 ~ 19:00	ネットワーキング

会場へのアクセス

■ 日本橋ライフサイエンスビルディング

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町二丁目 3 番 11 号



■ オンライン

本イベントには Zoom ウェビナーを使用します。事前に参加登録をお済ませください。参加申込後の視聴ページに視聴用リンク・パスワードを掲載しておりますので、ご確認いただき、視聴時間になりましたら「チケット表示」→「イベントに参加」ボタンよりお入りください。ウェビナーの操作方法等はご自身で事前にご確認をお願いいたします。

参加申し込み

下記サイトより事前登録をお願いいたします

URL <https://www.link-j.org/event/post-8686.html>



お問合せ

一般社団法人ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン (LINK-J)

TEL:03-3241-4911 (平日 9:00-17:30)

E-mail: contact@linkj.org web: www.linkj.org

プロフィール

小林 奈通子

東京大学大学院農学生命科学研究科 准教授

1997年高知県私立土佐塾高等学校を卒業し、東京大学理科II類に入学。2001年東京大学農学部卒業、同大学院農学生命科学研究科応用生命化学専攻に進学。2009年同大学院農学生命科学研究科で博士(農学)取得。2004年より学術振興会特別研究員(DC2)、2010年より学術振興会特別研究員(RPD)。2013年4月より東京大学大学院農学生命科学研究科助教を経て、2018年12月より現職。植物が必須栄養素や有害元素を吸収し体内を移行させるメカニズムや、環境変化にどのように応答するのかを中心として研究を行っている。また、放射線取扱主任者として附属アイソトープ農学教育研究施設の管理にも携わっている。二児の母で、最近の趣味はテニスと映画鑑賞。

杉原 加織

東京大学生産技術研究所 准教授

2008 - 2012 学部 慶應義塾大学物理学科(理論物理)
2008 - 2012 修士 東京大学物理学専攻(実験半導体物理)
2008 - 2012 博士 スイス連邦工科大学(生体医療工学)
2012 - 2014 ポスドク ドイツ・マックスプランク研究所(生物物理)
2014 - 2020 テニュアトラック助教 ジュネーブ大学(独立)
2020 - 2023 講師 東京大学生産技術研究所(独立)
2023 - 現在 同所 准教授

中村 乃理子

東京大学 大学院工学系研究科 助教

東京都出身。2021年3月東京大学大学院工学系研究科バイオエンジニアリング専攻博士課程修了。博士(工学)。博士課程ではナノ粒子を用いた薬物送達による中枢神経系疾患の治療の研究に従事。2021年4月から2023年3月まで、東京大学大学院工学系研究科総合研究機構太田研究室でポスドクとしてナノ粒子を用いた生体分子の検出、イメージングによる疾患超早期診断の研究に従事。2023年4月、東京大学大学院工学系研究科総合研究機構、バイオエンジニアリング専攻助教に着任。2024年5月より東京大学工学部化学システム工学科助教を兼任。現在に至る。専門分野は医用化学工学、医用材料工学。幅広い種類のナノ粒子をツールとして、中枢神経系疾患の理解、治療、早期診断の実現を目指した研究を行なっている。

藤井 佑紀

武田薬品工業株式会社

リサーチ ニューロサイエンス創薬ユニット 主席研究員

東京大学工学部化学生命工学科卒業、東京大学大学院新領域創成科学研究科先端生命科学専攻にて修士過程・博士過程修了(博士(生命科学))。グロービス経営大学院修了(経営学修士)。2013年武田薬品工業(株)入社。リサーチニューロサイエンス創薬ユニットで6年間創薬プロジェクトに従事したのち、現在はニューロサイエンス創薬ユニットにおいて初期プログラムのマネジメント業務や外部の研究案件の search and evaluation 業務に従事している。

吉江 尚子

東京大学副学長・生産技術研究所教授

東京大学副学長(ダイバーシティ研究環境実現担当) / 生産技術研究所教授。1990年3月東京工業大学院理工学研究科修士課程修了、博士(工学)(東京工業大学、1993年)。1990年4月より同大学生命理工学研究科助手、2003年東京大学生産技術研究所助教授、2010年同教授、2020年同大学男女共同参画室長、2023年1月より同大学副学長。専門は高分子科学。特に生分解性、長寿命化、自己修復性など環境にやさしい機能性高分子材料の研究に従事。